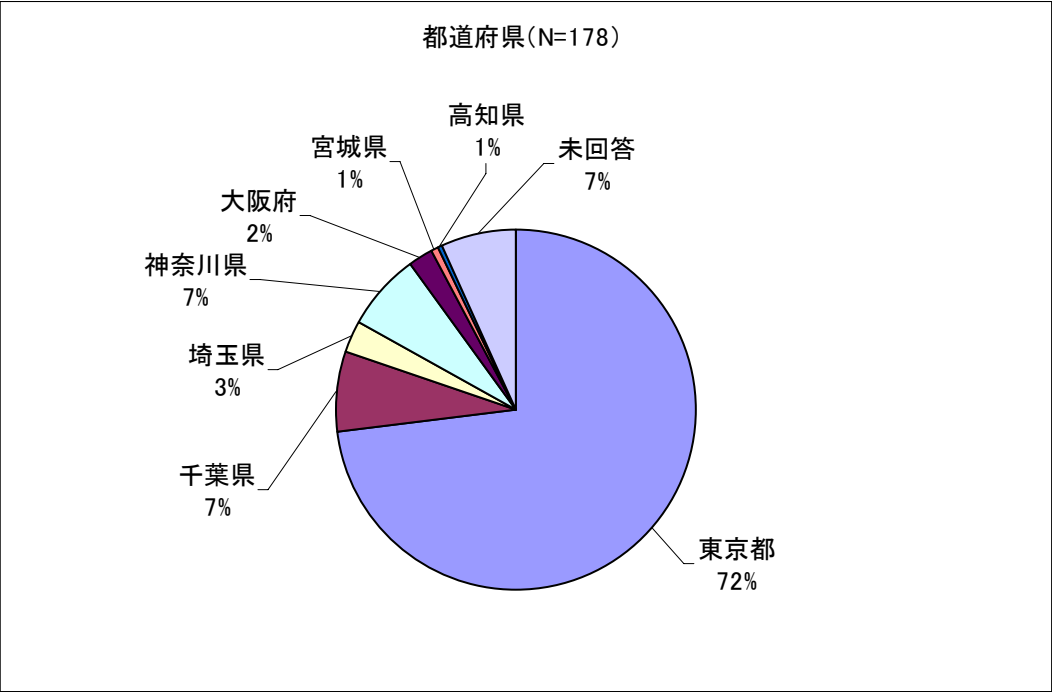
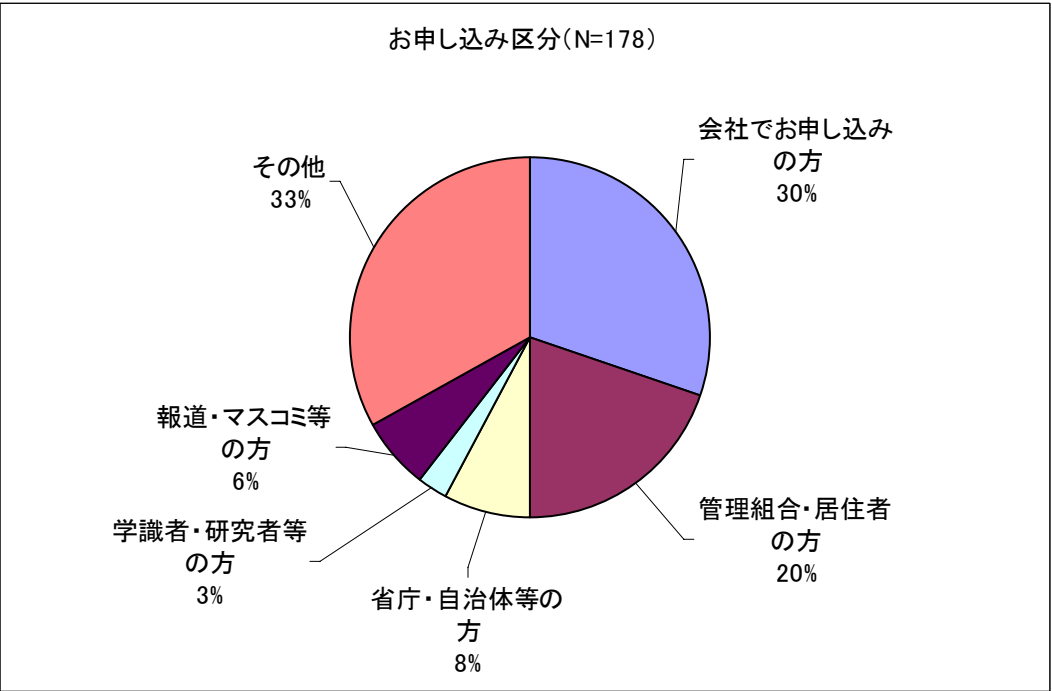


参加者属性結果（178 名）

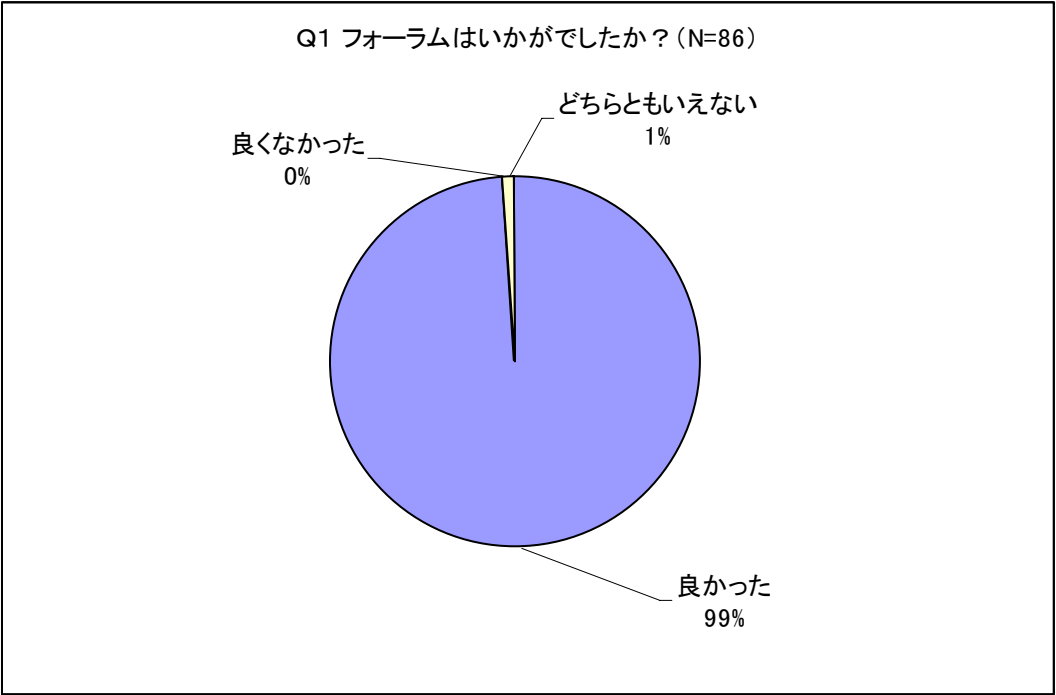
お申し込み区分(N=178)		全体	回答	割合
1	会社でお申し込みの方	178	54	30.34
2	管理組合・居住者の方	178	35	19.66
3	省庁・自治体等の方	178	14	7.87
4	学識者・研究者等の方	178	5	2.81
5	報道・マスコミ等の方	178	11	6.18
6	その他	178	59	33.15

都道府県(N=178)		全体	回答	割合
1	東京都	178	130	73.03
2	千葉県	178	13	7.30
3	埼玉県	178	5	2.81
4	神奈川県	178	12	6.74
5	大阪府	178	4	2.25
6	宮城県	178	1	0.56
7	高知県	178	1	0.56
8	未回答	178	12	6.74



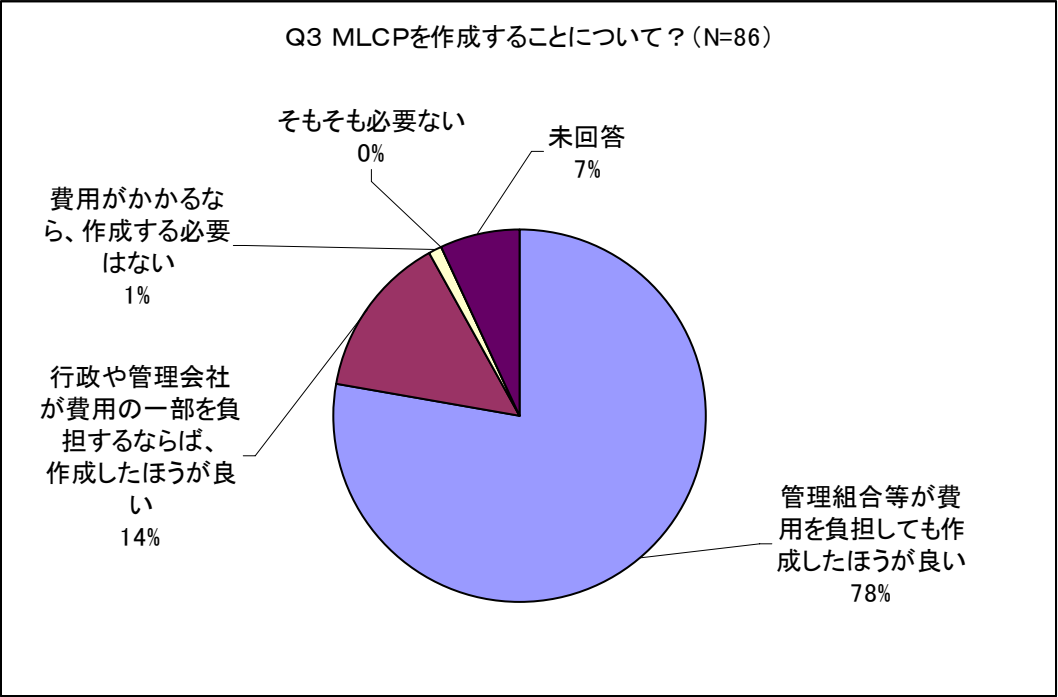
アンケート結果（86 件）

Q1 フォーラムはいかがでしたか？（N=86）		全体	回答	割合
1	良かった	86	85	98.84
2	良くなかった	86	0	0.00
3	どちらともいえない	86	1	1.16



Q2 Q1の理由は？
講演テーマが良く、中身もわかりやすかった
防災はコミュニティが大事とは聞いていたが、具体的な事例や対策、計画など参考になった
渋谷審議官の共有、共感、共同、共創がまちづくりの基本だと言うことは、管理組合にも共通することだと感じた
マンションの自立できる力を生み出せれば
マンション防災の最近の動向を知ることができた
防災意識を改めて強くすることができた
今まで知らなかった節電や防災の仕組、システム、取組を知った
刑部教授の講演で電気を利用する側からの目線に立った色々な施策や、武蔵小杉のエリアマネジメントの話が参考になった
防災のための行動計画作成にあたり、診断と対策のフロー（案）までできていることを知った
MLCP は都市防災でも必須事項だと思う
マンション内で防災委員会を立ち上げ協議してきたことが正しかったことが確認でき、足りない部分が補えた
今後発生する可能性の高い首都圏の地震に対して行政、NPO、その他有識者が共同で対策することは素晴らしい
2つの講演は示唆に富み啓発されることが多かった
マンションの防災のあり方の方針、考え方を再認識でき、これらをマンション組合活動に活かしたい
全く無知で有ったが「ハード」から「心」までの課題を広く知ることができた
立場の異なる方々の意見、パネルディスカッションが良かった
資料、講演共に極めて充実していた

Q3 MLCPを作成することについて？(N=86)		全体	回答	割合
1	管理組合等が費用を負担しても作成したほうが良い	86	67	77.91
2	行政や管理会社が費用の一部を負担するならば、作成したほうが良い	86	12	13.95
3	費用がかかるなら、作成する必要はない	86	1	1.16
4	そもそも必要ない	86	0	0.00
5	未回答	86	6	6.98



Q4 Q3の理由は？
自らの安全と地域との共生、貢献のためにも必要
防災が大事とは分かっているが、マニュアルの作成等実際に行っているところはまだ少ない
リスク管理の啓発、教育のために必要。マンションは行政、消防などの支援から除外されている
マンション住民は避難所に入れないので、自力で乗り越える必要を感じているから
町会、自治のみならず管理組合での防災活動は行政も目を向け費用負担すべき
避難所生活者の縮減や建物内共助等、行政は助成について検討が可能
マンションが MLCP を作成し実行することがマンションの自助のみならず地域の共助のキーワードになることが大きい
費用負担しても作成する必要があると思うが、組合等にそれを理解させるのは容易ではない
管理会社もサポート(ノウハウ)すべき
マンション住民と一緒に考えて取り組むことが大切、そのプロセスが防災計画につながる
管理組合は修繕費の捻出で精一杯なところが多く、直ちに必要とはいえない MLCP に費用負担を強いると、計画を作成するマンションはごく少数にとどまると思う
MLCP には多額の手間と費用がかかるが自助の意味で管理組合負担が原則
少ない費用でも作成できるものにならないと普及は難しいものでないかと思う
自分たちの命や生活はまず自分たちが守るという意気込みが必要

Q5 次回のMLCPフォーラムにも参加したい？(N=86)		全 体	回 答	割 合
1	参加したい	86	79	91.86
2	参加しない	86	0	0.00
3	どちらともいえない	86	6	6.98
4	未回答	86	1	1.16

Q6 今回のフォーラムはどのように知りましたか？(N=86)		全 体	回 答	割 合
1	事務局からの案内	86	26	30.23
2	パネラーからの案内	86	5	5.81
3	マンション管理士会からの案内	86	9	10.47
4	管理会社からの案内	86	3	3.49
5	会社からの案内	86	7	8.14
6	知人からの案内	86	11	12.79
7	インターネット・HP	86	3	3.49
8	日経新聞	86	3	3.49
9	未回答	86	19	22.09

Q6（参加理由）
首都圏のマンションの問題は平時でも大変であるが、地震発生時の非常時には、もっと大変なことになると想定されるので
今後の管理組合支援活動に役立てるため
業務がマンション防災に関連するので 今後、管理マンションの運営に生かせれば
地域防災計画推進のための知識をえるため
会社として MLCP に取り組むため
防災に関心があるため
必ずおきる災害に対する備えの整備
マンションの防災面には多大な問題点があるので

